

1971年4月

オフィスコンピューターの1号機「リコム8」を発売

1970年代に急成長したオフィスコンピューター分野においてリコーは、ブームの先陣を切る商品開発を行いました。1971年にTDK社と共同開発された「リコム8」はリコーのオフィスコンピューター1号機です。

2~4kバイトの磁気コアメモリーと、64ビットの演算処理装置は、当時では抜群の記憶容量と高速性を誇り、また、設置面積を少なくしたタワー型のデザインという点でも注目されました。



リコム8 (1971年)